

(平成23年度実施分)

大学評価・学位授与機構による 認証評価における教育の質保証について

独立行政法人大学評価・学位授与機構

1

学士課程教育の構築に向けて (中央教育審議会答申) (平成20年12月)

公的及び自主的な質保証の仕組みの強化への
具体的な改善方策

- (1) 自己点検・評価のための自主的な評価基準や評価項目を適切に定めて運用する等、内部質保証体制を構築する。
- (2) 組織における明確な達成目標を設定した上で、自己点検・評価を確実に実施する
- (3) 教育研究に関する情報を、自ら主体的にインターネット等を通じて広く公表する。

2

機構が行う認証評価における質評価の枠組

- 設定されている目的の質評価
- 目的を達成する仕組みとしての教育活動等の質評価
- 目的（特に達成目標）の達成状況による質評価
- 教育の質向上への取組の質評価

（青木恭介，野澤庸則 「我が国における工学教育の質保証の現状と将来」 工学教育 第57巻 57-62（2009））

（野澤庸則，齊藤貴浩，林 隆之，洪井 進 「高等専門学校機関別認証評価結果から見た高等専門学校の現状と認証評価の効果」 大学評価・学位研究 第11号 3-28（2010））

3

設定されている目的の質評価

- 基準1 高等教育機関の目的
- 基本的な観点 1-1-① 高等専門学校の目的が，それぞれの**学校の個性や特色に応じて明確に定められ**，その内容が，学校教育法第115条に規定された，高等専門学校一般に求められる目的に適合するものであるか。また，学科及び専攻科ごとの目的も明確に定められているか。
（目的：高等専門学校の使命，教育研究活動を実施する上での基本方針，及び，養成しようとしている人材像を含めた，達成しようとしている基本的な成果等）

4

目的を達成する仕組みとしての 教育活動等の質評価（１） （実施体制）

- 基準２ 教育組織（実施体制）
 - 基本的な観点 ２－１－① 学科の構成が、教育の目的を達成する上で適切なものとなっているか。
 - 基本的な観点 ２－２－① 教育活動を有効に展開するための検討・運営体制が整備され、教育活動等に係る重要事項を審議する等の必要な活動が行われているか。

5

目的を達成する仕組みとしての 教育活動等の質評価（２） （教員配置）

- 基準３ 教員及び教育支援者等
 - 基本的な観点 ３－１－①（②） **教育の目的を達成するために必要な一般科目（各学科の専門科目）担当教員が適切に配置**されているか。

6

目的を達成する仕組みとしての 教育活動等の質評価（3） （教員の評価・採用・昇格）

- 基本的な観点 3-2-① 全教員の教育活動に対して、**学校による定期的な評価**が行われているか。また、その結果把握された事項に対して**教員組織の見直し**等、適切な取組がなされているか。
- 基本的な観点 3-2-② 教員の採用や昇格等に関する基準や規定が明確に定められ、適切に運用がなされているか。

7

目的を達成する仕組みとしての 教育活動等の質評価（4） （学生の受入）

- 基本的な観点 4-1-① 教育の目的に沿って、求める学生像及び入学者選抜の基本方針等の**入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）**が明確に定められ、学校の教職員に周知されているか。また、将来の学生を含めて社会に理解されやすい形で公表されているか。
- 基本的な観点 4-2-① 入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）に沿って**適切な学生の受入方法**が採用されており、実際の入学者選抜が適切に実施されているか。

8

目的を達成する仕組みとしての 教育活動等の質評価（５） （教育課程、授業内容）

- 基準５ 教育内容及び方法
- 基本的な観点 ５－１－① 教育の目的に照らして、授業科目が学年ごとに適切に配置され、教育課程が体系的に編成されているか。また、授業の内容が、全体として教育課程の編成の趣旨に沿って、教育の目的を達成するために適切なものとなっているか。

9

目的を達成する仕組みとしての 教育活動等の質評価（６） （教育課程の編成、シラバス）

- 基本的な観点 ５－１－② 教育課程の編成又は授業科目の内容において、学生の多様なニーズ、学術の発展の動向、社会からの要請等に配慮しているか。
- 基本的な観点 ５－２－② 教育課程の編成の趣旨に沿って、シラバスが作成され、事前に行う準備学習、教育方法や内容、達成目標と評価方法の明示等、内容が適切に整備され、活用されているか。

10

目的を達成する仕組みとしての 教育活動等の質評価（7） （学習指導方法）

- 基本的な観点 5-2-① **教育の目的に照らして**，講義，演習，実験，実習等の授業形態のバランスが適切であり，それぞれの教育内容に応じた適切な学習指導法の工夫がなされているか。
- 基本的な観点 5-2-③ 創造性を育む教育方法の工夫が図られているか。また，インターンシップの活用が図られているか。

11

目的を達成する仕組みとしての 教育活動等の質評価（8） （成績評価・単位認定等）

- 基本的な観点 5-4-① **成績評価・単位認定規定や進級・卒業認定規定が組織として策定され**，学生に周知されているか。また，これらの規定に従って，**成績評価，単位認定，進級認定，卒業認定が適切に実施されているか。**

12

目的の達成状況による質評価（１） （教育機関による把握・評価の取組方法）

- 基準６ 教育の成果
- 基本的な観点 ６－１－① 高等専門学校として、その**教育の目的に沿った形で**、課程に応じて、学生が卒業（修了）時に身に付ける学力や資質・能力、養成しようとする人材像等について、その**達成状況を把握・評価**するための適切な取組が行われているか。

13

目的の達成状況による質評価（２） （教育機関自身の評価による達成状況）

- 基準６ 教育の成果
- 基本的な観点 ６－１－② 各学年や卒業（修了）時等において学生が身に付ける学力や資質・能力について、学校としてその**達成状況を評価した結果**から判断して、**教育の成果や効果が上がっているか**。

14

目的の達成状況による質評価（3） （進路状況の実績による達成状況）

- 基本的な観点 6-1-③ 教育の目的において意図している養成しようとする人材像等について、就職や進学といった卒業（修了）後の進路の状況等の実績や成果から判断して、**教育の成果や効果が上がっているか。**

15

目的の達成状況による質評価（4） （学生自身の評価による達成状況）

- 基本的な観点 6-1-④ 学生が行う学習達成度評価等、学生からの意見聴取の結果から判断して、**教育の成果や効果が上がっているか。**

16

目的の達成状況による質評価（５） （卒業（修了）生や進路先の 関係者の評価による達成状況）

- 基本的な観点 6-1-⑤ 卒業(修了)生や進路先の関係者から、卒業(修了)生が**在学時に身に付けた学力や資質・能力**や、**卒業(修了)後の成果**等に関する意見を聴取する等の取組を実施しているか。また、その結果から判断して、教育の成果や効果が上がっているか。

17

目的を達成する仕組みとしての 教育活動等の質評価（９） （学生支援）

- 基準 7 学生支援等
- 基本的な観点 7-1-① 学習を進める上でのガイダンスが整備され、適切に実施されているか。また、学生の自主的学習を進める上での相談・助言を行う体制が整備され、機能しているか。

18

目的を達成する仕組みとしての 教育活動等の質評価（10） （教育環境（施設・設備））

- 基準8 施設・設備
- 基本的な観点 8-1-① 学校において編成された教育研究組織の運営及び教育課程の実現にふさわしい施設・設備が整備され、適切な**安全管理**の下に有効に活用されているか。また、施設・設備のバリアフリー化や**環境面への配慮**がなされているか。

19

教育活動の質向上評価（1） （点検・評価システム）

基準9 教育の質の向上及び改善のためのシステム

- 基本的な観点 9-1-② 学校の構成員及び学外関係者の意見の聴取が行われており、それらの結果をもとに教育の状況に関する**自己点検・評価**が、**学校として策定した基準に基づいて**、適切に行われているか。

20

教育活動の質向上評価（２） （機関としての評価を受けての 改善システム）

- 基本的な観点 9-1-③ 各種の評価の結果を**教育の質の向上**、**改善**に結び付けられるような組織としてのシステムが整備され、教育課程の見直し等の具体的かつ継続的な方策が講じられているか。

21

教育活動の質向上評価（３） （個々の教員の評価を受けての 改善システム）

- 基本的な観点 9-1-④ 個々の教員は、評価結果に基づいて、それぞれの**質の向上**を図るとともに、授業内容、教材、教授技術等の**継続的改善**を行っているか。また、個々の教員の改善活動状況を、学校として把握しているか。

22

教育活動の質向上評価（４） （機関としての質向上への取組）

- 基本的な観点 9-2-① ファカルティ・ディベ
ロップメントが、適切な方法で実施され、**組織とし
て教育の質の向上や授業の改善**に結び付いているか。

23

目的を達成する仕組みとしての 教育活動等の質評価（１１） （財務）

- 基準10 財務
- 基本的な観点 10-1-① 学校の目的に沿った教
育研究活動を安定して遂行できる資産を有している
か。また、債務が過大ではないか。
- 基本的な観点 10-2-③ 学校の目的を達成する
ため、教育研究活動（必要な施設・設備の整備を含
む）に対し、適切な資源配分がなされているか。

24

目的を達成する仕組みとしての 教育活動等の質評価（12） （管理運営体制）

- 基準11 管理運営
- 基本的な観点 11-1-① 学校の目的を達成するために、校長、各主事、委員会等の役割が明確になっており、**校長のリーダーシップの下で、効果的な意思決定**が行える態勢となっているか。
- 基本的な観点 11-1-② 管理運営の諸規程が整備され、各種委員会及び事務組織が適切に役割を分担し、効果的に活動しているか。また、危機管理に係る体制が整備されているか。

25

教育活動の質向上評価（5） （管理運営面での評価及び改善システム）

- 基準11 管理運営
- 基本的な観点 11-2-① **自己点検・評価が学校として策定した基準に基づいて**高等専門学校¹の活動の総合的な状況に対して行われ、かつ、その結果が公表されているか。
- 基本的な観点 11-2-③ 評価結果がフィードバックされ、高等専門学校¹の目的の達成のための改善に結び付けられるようなシステムが整備され、有効に運営されているか。

26